

要点記録

会議の名称	平成 28 年度第 3 回国立市地域公共交通会議				
開催日時	平成 28 年 8 月 25 日 (木)				
開催場所	国立市役所第 3・4 会議室				
出席者及び欠席者	<p><出席者>今野委員、佐藤委員、田崎委員、小池委員 (早退)、原田委員、清水委員、佐伯委員、高橋委員、三好委員、熊井委員、池田委員、岡村会長</p> <p><代理出席>中西氏 (藤木委員代理)、那波氏 (石坂委員代理)</p> <p><欠席者>鶴澤委員、尾崎委員、佐々木副会長</p>				
傍聴の可否	可	傍聴不可の場合はその理由		傍聴者数	6 名
会議次第	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 前回会議の合意事項について 2. 平成 28 年度第 2 回福祉交通検討部会 (平成 28 年 7 月 28 日開催) の報告 <p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国立市コミュニティバス運賃体系について 2. 国立市コミュニティワゴン試行運行中間評価について 				
問い合わせ先	<p>都市整備部交通課交通係</p> <p>担当者名 佐藤</p> <p>電話番号 042-576-2111 (内線 356)</p>				
会議経過					
<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 前回会議の合意事項について <ul style="list-style-type: none"> ・警視庁協議の結果と泉ルートダイヤについて軽微な変更を行ったことを報告 2. 平成 28 年度第 2 回福祉交通検討部会 (平成 28 年 7 月 28 日開催) の報告 <ul style="list-style-type: none"> ・あわせて、福祉交通ワークショップ「みんなでつくる福祉交通」の結果報告 <p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国立市コミュニティバス運賃体系について <ul style="list-style-type: none"> ・IC カード導入コストと値上げ後の収支見込みの試算を提示 ・消費税転嫁の値上げ及びそれに伴う IC カード導入については、収支改善ではなく、利便性向上という観点で賛成するという意見あり ・機器更新の時期や費用を精査し、次回以降導入時期を事務局より提示 2. 国立市コミュニティワゴン試行運行中間評価について <ul style="list-style-type: none"> ・試行運行の利用状況及び効果等を資料として提示 					

<主な意見>

- 3ルートとも基準に照らすとC評価であるが、青柳ルートと他の2ルートは性格が違うため分けて考えるべき
- 試行運行によって得られた効果（良かった点）についてどう評価するのか
- コミュニティバス等を導入することの既存の事業者への影響も考慮してほしい
- 継続・廃止を決めるために、地域の交通を導入する際のガイドラインや基準のようなものを整備する必要があるのではないか
- 上記意見を踏まえた上で次回中間評価を行う